

誇れる「秋田モデル」

自殺予防・がん対策に取り組む 山本ゆきさん(湯沢市出身)

「秋田県内の自殺の現状についてどう感じているのか。」
山本 私は、東京の大学を卒業後、数年は秋田に戻り教師をして結婚。夫は7年前にがんで大変な病に倒れ、今も夫の故郷大阪に住んでいる。秋田県内の自殺率は19年連続で全国ワーストだが、2006年の自殺対策基本法制定時に山本は「秋田は自殺予防対策が一番進んでいる県だ」と話していた。実際、高い高齢化率などの悪条件の中で、03年に519人だった自殺者が、13年には277人と46・6%も減少した。減少率は全国一ではないだろうか。

蓄積生かして改善を

「秋田モデル」と呼ばれる「民・学・官」の取り組みについて、山本はこう語る。自殺問題では、調査・研究、対策、相談者への対応と「民」「学」「官」のどれ一つ欠けても自殺率の改善には至らない。秋田モデルは、まさに横の連携をうたった「自殺対策基本法」実践のお手本。第2条の基本理念第4項に「自殺対策は、国、地方公共団体、医療機関、事業主、学校、自殺の防止等に関する活動を行う民間の団体その他の関係する者の相互の密接な連携の下に実施されなければならない」とある。基本法成立4年後の10年に「秋田ふきのとう県民運動実行委員会」が結成された。県民の心に基本法の魂が息づいているような気がする。他県に類を見ない試みだろう。

でも住民の意識を高めていく対策を充実させ、住民を巻き込んだ対策を進めてほしい。分野別の課題では高齢者問題とがんの問題が頭を浮かぶ。「老後破産」最近よく耳にする言葉。農家の場合は、家と田畑があるために生活保護の申請もできないなどの指摘もある。高齢になると心身の病もついてまわる。問題を抱える高齢者に、保健師などによる戸別巡回相談も必要だ。「老々介護」「認知介護」「病弱介護」「がんがんと介護(がん患者同士)」「がんがんと介護(介護者同士)」などの介護問題も深刻度を増し、地域包括支援センターと連携を密にした支援が不可欠だ。秋田県はがんの死亡率が全



11月から「いのちのちの巡回県民講座」
やまもと・ゆき 1951年、湯沢市生まれ。「自殺対策基本法」「がん対策基本法」(2006年)の成立に尽力した故山本孝史参議院議員の妻。県内での教師、NHK・BS放送、NHK放送技術研究所で翻訳の仕事に従事。夫の遺志を継いで、「山本孝史のいのちのちの」を立ち上げ、執筆・講演などで自殺予防・がん対策に取り組む。著書に「兄のランドセル ～いのちの政治家 山本孝史物語」。

互いにサポートをする。病院の中に院内患者会やサロンを作る。あるいは、公共施設内にそのような場を設けることも有効だ。秋田県内では「民」の活動により自殺予防に一定の効果がもたらされている。県内各地域で今後、対策に力を入れるべきことは「自死遺族への対応」や「自殺未遂者」へのフォローと言われている。山本 経験された方々の力を借りたいと思う。自死遺族は集まりの中で語らうて、お互いのヒヤソボロを、他の人には言えない胸の内を話そうという。自死遺族の「自分語り」に同席させてもらったことが

自殺未遂をした人から話を聞いたことがある。30年以上前のことだが、肝臓がんの夫に「おまえのせいだ」がなくなったと責めつけられ、気丈に振舞っていたものの、ある日自殺を図った。死にたいという感情があったわけでもない、ただ日常の延長のように自殺を企図したそう。現場を見た娘のショックを思い、二度と自殺はすまいと思

ある遺児たちが輪になって、父や母を自殺で亡くした時のことを話していた。その中で「父の死が誰かの自殺を防ぐかもしれない。自殺の現実を知ってもらうために、僕はこれから伝えていきたい」と語った若者がいた。積極的

秋田大学の自殺予防対策は地域診断調査とメンタルヘルスサポーター養成から始まり、地域で悩みを抱え死にたいと考えている人が一定の割合でいること、地域の身近な人からの支援があること、地域が期待できることなどの調査結果をもとに養成プログラムを開発していった。同じような方向性で取り組んできた青森県が減少率全国一(秋田県は2位)であることは、今までの取り組みの妥当性を示していると思

秋田・こころのネットワーク
小坂和子会長
秋田県が自殺率ワーストとはいえ、県内の自ら命を絶たれる方は確実に減少しています。昨年から、悩みを相談する場としての「いのちのちの総合相談会」と、自ら予防、対策を学ぶ場としての県民講座をセットとし、6市町を巡回することができました。自分の住んでいる自治体のいのちを守ることを取り組む機会があることも、悩み事は相談することにより道が開けるといことをお伝えできたと思っています。今年も6市町村を巡回させていただきます。

がん、認知症も対策を
秋田県が自殺率ワーストといえ、県内の自ら命を絶たれる方は確実に減少しています。昨年から、悩みを相談する場としての「いのちのちの総合相談会」と、自ら予防、対策を学ぶ場としての県民講座をセットとし、6市町を巡回することができました。自分の住んでいる自治体のいのちを守ることを取り組む機会があることも、悩み事は相談することにより道が開けるといことをお伝えできたと思っています。今年も6市町村を巡回させていただきます。

相談すれば道開ける
私たちが民間団体(36団体)のできる活動には限界がありますが、関係機関や、専門家の方たちと連携することで「今あるいのちを守る」ということは可能になります。いわゆる秋田モデルといわれる連携を深めて思の長い活動を続け、誰も自殺に追い込まれることのない社会になることを願いながら地域づくりをしていきたいと思

秋田・こころのネットワーク
小坂和子会長
秋田県が自殺率ワーストといえ、県内の自ら命を絶たれる方は確実に減少しています。昨年から、悩みを相談する場としての「いのちのちの総合相談会」と、自ら予防、対策を学ぶ場としての県民講座をセットとし、6市町を巡回することができました。自分の住んでいる自治体のいのちを守ることを取り組む機会があることも、悩み事は相談することにより道が開けるといことをお伝えできたと思っています。今年も6市町村を巡回させていただきます。

秋田朝日放送 秋田回生会病院 秋田活版印刷 秋田カントリー倶楽部 秋田キャッスルホテル
秋田さがけ友の会 秋田新聞輸送 秋田信用金庫 秋田ステーションビル
秋田ランチ会 秋田放送 アテック アド秋田 イオンモール大曲
久盛会 秋田緑ヶ丘病院 株式会社 向学舎グループ 興生会 横手興生病院 サキガケ・アド・ブレン さきがけ折込センター
株式会社 ジロー洋菓子店 仁恵会 特定医療法人 仁政会 杉山病院・サンクリニック ダイードリンクコ タカヤナギ
日昭アルミ工業 秋田支店 ほっとハウス ユナイテッド計画 立正佼成会秋田教会 ロックオン

2014 2015 いのちを守り、いのちを支える
～いのちを支える地域の力～
さきがけいのちの巡回県民講座
開催のお知らせ

秋田魁新報社は、2007年から各種団体と企画協賛社のご協力をいただき自殺対策関係者を招いたフォーラムを開催してきました。フォーラムでは、情報交換・共有の場を持つとともに、紙面や各種活動を通じて1人でも多くの命を守るための取り組みを進めてきました。8年目となる今年も昨年に引き続き、県民参加型の自殺防止運動を展開してまいります。自殺防止運動は関係者のみならず、県民の皆さんの理解と情報交換が必要です。これまで培ってきた連携の輪を広げ、さらなる自殺者の減少に向けて「いのちを守り、いのちを支える事業」を展開します。昨年度の6会場のほかに、新たに「さきがけいのちの巡回県民講座」と「さきがけいのちの総合相談会」を県内6会場で行い、それぞれの地域の現状と取り組みにスポットを当て、一人でも多くのいのちを守るための「草の根運動」に取り組んでいきます。お近くの会場で開催の際は、ぜひご参加ください。

2014 2015 第1回
日時 11月29日(土) 13:00～15:40(予定)
会場 北秋田市交流センター
北秋田市材木町2-2 TEL.0186(63)2321
入場無料 定員60名

プログラム 13:00～15:40(予定)	
13:00	主催者挨拶 秋田魁新報社
13:05	共催者挨拶 津谷 永光氏(北秋田市長)
13:10	さきがけ県民講座 1部/佐々木 久長氏(秋田大学准教授)
	さきがけ県民講座 2部/善本 正樹氏(秋田県医師会)・(医療法人協会 協和病院 院長)
14:15	休憩
14:20	討論会
	◆コーディネーター 佐々木 久長氏(秋田大学准教授)
	◆討論参加者 佐藤 和枝氏(北秋田市健康福祉課長) 渡部 聖子氏(北秋田市健康福祉課長) 小坂 和子氏(秋田・こころのネットワーク会長) 草野 剛氏(NPO法人の代表)
15:20	質疑応答
15:40	閉会

同時開催 さきがけいのちの総合相談会
日時 11月29日(土) 10:00～17:00 会場 北秋田市交流センター
北秋田市材木町2-2
主催 秋田魁新報社 共催/秋田県、北秋田市、秋田県医師会、秋田・こころのネットワーク(協賛)
お問い合わせ:秋田魁新報社 営業局「いのちを守り、いのちを支える係」TEL.018-888-1862
本年度は6市町村にて事業を実施予定です。要項が決定次第、秋田魁新報紙面、さきがけonTheWebにてお知らせいたします。
第2回 1月31日(土)/湯上市 第3回 3月7日(土)/上小阿仁村
第4回 5月予定/仙北市 第5回 7月予定/美郷町
第6回 8～9月予定/湯沢市

いのちを守り、いのちを支える
自殺は、個人の問題ではありません。社会が正面から
私たちは、一人でも多くのいのちを

- 秋田朝日放送 秋田回生会病院 秋田活版印刷 秋田カントリー倶楽部 秋田キャッスルホテル
- 秋田さがけ友の会 秋田新聞輸送 秋田信用金庫 秋田ステーションビル
- 秋田ランチ会 秋田放送 アテック アド秋田 イオンモール大曲
- 久盛会 秋田緑ヶ丘病院 株式会社 向学舎グループ 興生会 横手興生病院 サキガケ・アド・ブレン さきがけ折込センター
- 株式会社 ジロー洋菓子店 仁恵会 特定医療法人 仁政会 杉山病院・サンクリニック ダイードリンクコ タカヤナギ
- 日昭アルミ工業 秋田支店 ほっとハウス ユナイテッド計画 立正佼成会秋田教会 ロックオン